

小樽市 女性のがん検診

子宮頸がん・乳がん

平成29年5月現在

医療機関情報

乳がん検診(40歳から2年に1回受けられます)

マンモグラフィ(乳房を挟み込んでエックス線撮影を行います。)では、触診ではわからない早期の小さながんを発見することが可能です。

子宮頸がん検診(20歳から2年に1回受けられます)

初期変化である「異形成」や「上皮内がん」の段階での発見、治療をすることにより、ほぼ100%子宮を残すことができます。

子宮頸がん・乳がん検診が受けられる医療機関

医療機関名 ※ 要予約 のついていない医療機関は 予約不要 です。	乳がん 検診	子宮 頸がん 検診	住所	電話番号	備考
小樽掖済会病院 要予約	○		稲穂 1-4-1	24-0325	平日と第2・4土曜午前で実施
直江クリニック	○		豊川町 3-10	22-5052	木曜午後休診
おたるレディースクリニック		○	稲穂 4-1-7	25-0303	
新開レディースクリニック 要予約		○	稲穂 2-9-11	24-6800	予約のない方でも対応可能
協会小樽病院 *特定健診と併せて受診する場合は 予約が必要 です。	○	○	住ノ江 1-6-15	23-6234	子宮頸がん検診は不定期のため、要確認。
済生会小樽病院 乳がん検診のみ要予約	○	○	築港 10-1	25-4321	子宮頸がん検診 毎週水曜 13:40~16:30 乳がん検診 第2土曜 8:50~12:00 第3水曜 13:40~16:30
札幌病院 要予約	○	○	銭函 3-298	62-5851	子宮頸がん検診: 第1・3月曜午前のみ
小樽市立病院	○	○	若松 1-1-1	25-1211	

女性のがん検診、そろそろ受けてみたいけれど、なんだか恥ずかしい気もするし…。

女性の医師が診察している医療機関があります

- ・新開レディースクリニック
- ・小樽掖済会病院
- ・済生会小樽病院
- ・小樽市立病院

受診の際、事前に診察日を電話で御確認ください。

乳がん検診のマンモグラフィ検査で、女性の技師が対応可能な医療機関があります

- ・協会小樽病院
- ・済生会小樽病院
- ・小樽掖済会病院
- ・小樽市立病院

検査技師の勤務の関係上、当日では御希望に添えない場合があります。事前に御確認ください。

原則女性技師だが勤務により男性技師の場合があります。

受けてみたいけど、平日の昼間は時間がなくて…。

夜間・土曜日に検査ができる医療機関があります

小樽掖済会病院

夜間 ありません 土曜 第2・4 午前

直江クリニック

夜間 月・火・金 19:30まで 土曜 9:00~11:30 , 13:00~15:30

おたるレディースクリニック

夜間 金 19:00まで 土曜 9:00~12:00 , 14:00~17:00

新開レディースクリニック

夜間 月・火・水・金 18:00まで 土曜 第1・3・5 9:00~13:00

済生会小樽病院

夜間 ありません 土曜 第2 8:50~12:00
(乳がん検診のみ対応)

札幌病院

夜間 ありません 土曜 9:00~11:00(乳がん検診のみ対応)

気になる症状もないし…。忙しくて、つい先延ばしにしちゃうのよね。

検診は、症状がない時に定期的に受診することが大切です。日程が決まっていないと優先度が低くなりがちですが、誕生日や新年度の忙しさが落ち着く6、7月頃を健康管理の日と決めて、1度受診してみたいかがでしょうか。少しずつ習慣にすることが大切です。



女性のがん検診の対象や料金は…。

対象：小樽市在住の女性は（職場や健康保険等で子宮頸がん検診、乳がん検診を受ける機会がない方）、2年に1回小樽市の助成が受けられます。

けい

料金：子宮頸がん検診 1300 円（20 歳以上が対象）
乳がん検診 1000 円（40 歳以上が対象）

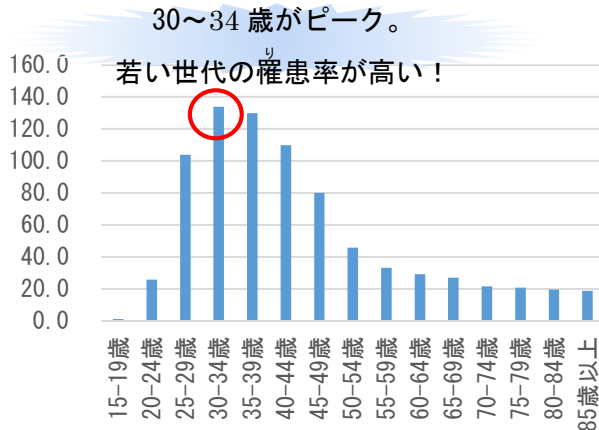
※70 歳以上の方、生活保護世帯、市民税非課税世帯は無料（検診当日に生活保護手帳又は、市民税非課税を証明できる書類が必要です。）
また、クーポンをお持ちの方は対象のがん検診について無料で受診できます。

女性のがん検診は2年に1回受診しましょう！

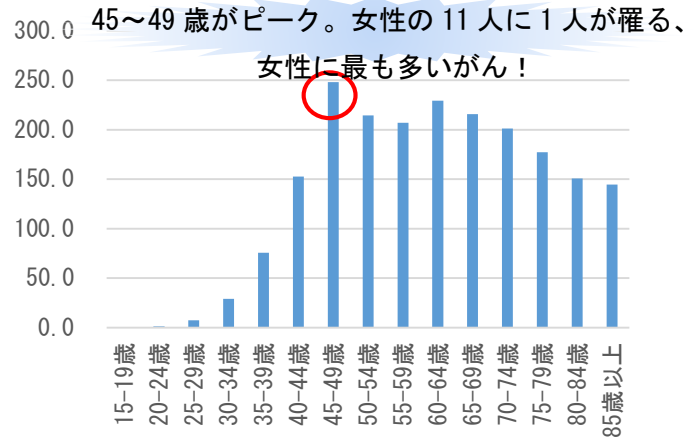


まだ若いので、がん検診は早いのでは…。

全国子宮頸がん罹患率（人口10万対）2012年



全国乳がん罹患率（人口10万対）2012年



若い世代に多いのが子宮頸がんと乳がんです。子宮頸がんは 20 歳代で増えはじめ、乳がんも 40 代から急増します。がん検診の対象年齢であれば、定期受診が大切です。



乳房の自己触診をしているから、がん検診は受けなくても大丈夫では…。

受けて良かったがん検診！体験者 A さんの乳がん検診からがんの診断、仕事復帰までの経過とメッセージ

経過

乳がん検診を受診し、精密検査が必要と判定されました。精密検査を受診すると、定期的な観察が必要となり、定期的に検査を受けていました。乳がん検診から 1 年後に石灰化部分が増え、初期の乳がんと診断されました。このとき乳房にしこりは ありませんでした。

手術を受けて約 1 週間で退院することができ、その後、放射線治療を受け、退院から約 3 か月後に仕事へ復帰しました。



A さん 60 歳代

今の気持ち

今まで、「がん」をひとつのようには考えていましたが、今は、家族といられる幸せを実感しています。

がん検診を受診するため、病院に行くことが苦手な人がいるかもしれませんが、定期的ながん検診を受け「がん」を見つけることが大切です。がんは早期発見が大事ですから。

乳がんにはしこりとして感じないものや、小さい早期のがんでは自己触診ではわからないこともあります。自覚症状がなくてもがん検診と精密検査が必要な時は必ず検査を受けることが早期発見・治療につながります。



裏面のがん検診の情報を確認して、是非がん検診を受けてください。

このチラシに関する問合せ 小樽市保健所 健康増進課 TEL22-3110